



やまなし



しょうがくせい

小学生のみなさん 入学・進級・進学おめでとうございます。

にゅうがく しんきゅう しんがく



やまなしスマイル



新学期



きかんし しょうがくせいよう だい ごう
機関紙(小学生用) 第9号

れいわ ねん がつはっこう
令和8年 4月発行

れいわ ねんど

令和8年度 やまなしまろーگان 『 “子どもだから”を理由にしない 』 (高校3年生の作品)

わたし けんりそうだんしつ
私たち「こどもの権利相談室」は、みなさんの権利が侵害されたときに救済するために
せっち やまなしけん しえんいんかい
設置された「山梨県こども支援委員会」の相談窓口です。困ったり、悩んだりしたときに
そうだん ところ がっこう いえ なら こと
相談ができる所です。学校でのこと、家でのこと、習い事でのこと、スポーツ少年団で
のこ、何でも困ったことがあったら電話してください。待っています。



しえんいんかい できまじゅきょう
こども支援委員会の出前授業
けんり し がくしゅう
「権利を知る学習」

※「こども支援委員会」では、昨年度から「権利を知る学習」として、県下の
しょうがっこう できまじゅきょう ほうもん とく はじ れいわ ねんど にらさきしな
小学校に出前授業で訪問する取り組みを始めました。令和7年度は、韮崎市内
しょうがっこう こう ほうもん しょうかい
の小学校3校を訪問しましたので紹介します。

にらさきしりつ ほさかしょうがっこう ねんせいこうどうじゅきょうふうけい
韮崎市立穂坂小学校 3・4年生合同授業風景
れいわ ねん がつ にち かようび じっし
令和7年11月18日(火曜日)実施

がくしゅう もくひょう
【学習の目標】

こどもは権利の主体であることを知るとともに、権利の行使を
とお ひと てきせつ かた まな けんり こうし
通して、人との適切なかわり方を学び、権利を行使するための
ちから み
力を身につける。

こうし だかいしあきとせんせい にほんだいがくふんりがくぶ じょきょう
講師：高石啓人先生(日本大学文理学部 助 教)



じどう かんそう
【児童の感想】

・人権は、とても大切だと思いました。自分が言いたいことを言えるということは、とて
めく
も恵まれているんだなと思いました。
けんり
・人権についてよく知ることができたり、言いたいことを言うことが大切ということを感じ
わたし
ました。私もこれから言いたいことをできるだけ言うようにしたいと思った。特別な体験
ができて嬉しかった。 など



にらさきしりつ につらさきほくせいしょうがっこう ねんせい ねんせいじゅきょうふうけい
韮崎市立韮崎北西小学校 3年生・4年生授業風景
れいわ ねん がつ にち かようび じっし
令和7年11月25日(火曜日)実施

がくしゅう
【学習のめあて】

こどもの“権利”について みんなで考え 楽しく学ぼう

こうし きりはら せんせい やまなしだいがくきょういくがく
講師：桐原ひかる先生 (山梨大学教育学
けんきゅうかきょうしやくだいがくいんきょういんきょうじゅ
研究科 教 職 大学院客員教授)

じどう かんそう
【児童の感想】

・人間は生まれたときから権利を持っていることがわかった。
おとな
大人とこどもでは権利が違うことがわかった。
けんり
・こどもの権利のことをとても分かりやすく説明してくれたお
かげでよくわかった。
けんり
・こどもにも権利があることがわかりました。いろいろな権利
があることを知りました。
わたし まも
・私たちを守ってくれるいろいろな権利があって安心であり
がたいと思います。
けんり
・権利についてたくさんを知ることができました。 など



ねんせい
【3年生】



ねんせい
【4年生】



にらさきしりつにらさきほくとうしょうがっこう ねんせいじゅぎょうふうけい
韮崎市立韮崎北東小学校 4年生授業風景
 れいわ ねん がつ にち かようび しっし
令和8年2月24日(火曜日)実施

【学習のめあて】

こどもの“権利”について みんなで考え 楽しく学ぼう

こうし きりはら せんせい
講師：桐原ひかる先生
 やまなしだいがくきょういくがくけんきゅうか
 (山梨大学教育学研究科
 きょうしきくだいがくいんきやくいんきょうじゅ
 教職大学院客員教授)



【児童の感想】

- ・こどもにはどのような権利があるのかよくわかった。
- ・自分の権利も大事だけど、友だちの権利も大事だということがわかった。
- ・こどもも大人も自分らしく生きていっていいんだということを知りました。
- ・私の権利と友だちの権利がどのように守られているのかよく分かった。
- ・こどもの権利について調べてもあまり分からなかったけど、今日の出前授業でいろいろ知ることができた。
- ・こどもの権利は日本だけだと思ったけど、国際連合の決まりだと初めて知った。など

新学期を迎えるにあたって



■新学期は、新しいクラス、新しい友だちに対する緊張感からストレスを感じたり、仲の良い友だちと別のクラスになることにより不安を感じたりすることがあります。このような環境の変化になるべく早く適応するためには、生活リズムを整えることが重要になります。毎日のスケジュールを考え、休憩時間や睡眠時間をしっかり確保するようにしましょう。

■学校でのケガは「休憩時間」に最も多く発生し、全体の約半数を占めています。1年間安全に学校生活を送るためにケガをしないように気をつけましょう。

■放課後や休日に自転車を利用する場合は、安全のためにヘルメットを着用するようにしましょう。

■自分自身の身を守るため「いかのおすし」を改めて確認しましょう。

- ・知らない人については「いか」ない。知らない人の車に「の」らない。助けてと「お」おきな声を出す。連れて行かれそうになったら「す」ぐ逃げる。近くの大人に何があったかを「し」らせる。



やまスマへの相談方法

でんわ
電話で

055-225-3958

FAXで

055-223-1509



メールで

kodomo-kenri@pref.yamanashi.lg.jp

てがみ
手紙で

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1
 山梨県庁 総合県民支援局 こども福祉課内

オンライン・面談で

日程の事前予約が必要となります。

こま困ったら
 いつでも相談してくださいね。
 待っています。



【相談予約】

こちらから

